



2009-2010年度
 "Future of Rotary is in Your hands"
 RI会長
 ジョン・ケニー



千歳ロータリークラブ会報

2009年11月5日
 第16号 (通算1984号)

CHITOSE ROTARY CLUB

岩崎会長テーマ
 『浩然の気』
 -ロータリアンは茄子の花-

会長 岩崎 暉久 副会長 加藤 武仁 幹事 川端 清
 会長エレクト 佐々木金治郎 会計 佐藤 晴一
 第2510地区ガバナー 渡邊 恭久 第7グループ・ガバナー補佐 加藤 寛治

～ 11月はロータリー財団月間～



岩塚製菓(株)千歳工場を見学 (10月29日)

四つのテスト

- ～思いと言行はこれに照らしてから～
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 (11/5 第20回) : 通常例会 担当: ロータリー情報委員会
 ~ANAクラウンプラザホテル千歳~

(11月のプログラム)

12日 (木) 休 会 (11月1日の振り替え)
 19日 (木) 通常例会 地区世界社会奉仕委員長卓話
 担当: 国際奉仕委員会
 26日 (木) 通常例会 外部講師卓話「事業承継」
 講師・桶谷和人弁護士
 担当: 職業奉仕委員会

(ローターアクト例会)

11月 5日 (木) 第5回定例会 レストラン インター
 12日 (木) 第6回定例会 レストラン インター

(プロバスクラブ例会)

11月10日 (火) 午後6時半
 ベルクラシック・リアン (千歳平安閣)

出席率 前回: 41.4% (11月 1日=27/58、実数)
 前々回: 70.7% (10月29日=41/58)
 確定: 79.3% (10月22日=46/58、うちメーキャップ0名)
 確定: 70.7% (10月 8日=41/58、うちメーキャップ0名)

2009～2010年度 第18回（通算2085回）例会報告

日時：2009年10月29日 12：10～13：10

場所：岩塚製菓(株)千歳工場

プログラム：移動例会（岩塚製菓(株)千歳工場見学）

担当：職業奉仕委員会

例会の進行

SAA 宮本 伸司



（移動例会ですので、ロータリーソング、四つのテスト、友情の握手タイムは割愛します）

会長挨拶

会長 岩崎 暉久



お菓子といえば、子どもの頃は3時になったらおやつを食べたものでした。きょうは、お米を使ったお菓子を作っている岩塚製菓さんを訪問しました。流通経路や製造工程、食品の安全など学ぶところが多いと思います。

幹事報告

幹事 川端 清

11月1日の日曜日は分取造林の下枝刈りで、9時30分に現地集合です。雨が降っても現地に集まってください。ロータリーの帽子を着用し、鉋（なた）、鋸（のこ）を持っている方は持参ください。9時35分から作業内容説明、11時20分終了予定です。



11月5日（木）は、ロータリー情報委員会担当の通常例会です。

11月12日（木）は分取造林の作業の振替休会ですので、お間違いないように。

ローターアクトクラブから、11月22日（日）に千歳で開く第8回北海道ローターアクト交流会に登録のお願いが来ております。登録料は8,000円で自己負担です。登録後、欠席でも登録料をいただきます。出席できなくても登録だけ、なるべくお願いします。

委員会報告

SAA委員長 大西 信也



10月26日にクラブ奉仕委員会を開いたところ、通常例会開始前の食事をしている時間を使って、会員の3分間スピーチをしてはどうかという意見が出ていました。内容は企業のこと、自分のことなど何でも構いません。毎回できるかどうかは分かりませんが、実施していきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

環境保全委員長 平間 和弘



次の例会は11月1日の日曜日、分取造林の手入れです。朝早く来ていただくのは構いませんが、遅くなると入口が施錠されますので、遅刻のないようにお願いします。

岩塚製菓(株)千歳工場見学

職業奉仕委員会 大澤 雅松

今月は職業奉仕月間でもあり、当委員会の担当例会ということで、岩塚製菓千歳工場



さんの見学をさせていただくことになりました。本日、説明をいただく星野北海道事業部長さんと大川千歳工場長さんをご紹介します。



岩塚製菓株式会社北海道事業部星野忠彦部長（左）、同千歳工場大川利夫工場長

星野部長

ここは、お煎餅を作る工場ですが、煎餅には東北地方で作る小麦粉で作るものと、当社のように米で作るものがあります。後ほど映像で紹介しますが、



当社はもともと、新潟県の岩塚村（現在は長岡市の一部）で、冬に出稼ぎが多かったことから、地元で企業をとスタートした会社です。平成2年に千歳に工場を竣工したのも、当社の創業者が北海道でお世話になったことから、何とか恩返しをと建設した経緯がございます。地域に密着して貢献していく企業姿勢でございますので、皆様のご指導、ご鞭撻をお願いします。工場の製造過程は、現在昼休みのため、例会の前にご覧いただいたと思います。これから会社のビデオをご覧いただきます。

北海道は良い素材がありますので、本州にない製品も作っています。出張などの際は、どうぞお土産にご利用ください。

岩塚製菓のビデオを見る

創業から未来へという企業の紹介と、製品作りの過程を説明したビデオの2本を見ました。原料のもち米とうるち米、焼き物と揚げ物、薄

物と厚物などでそれぞれ製造工程に違いや工夫が見られました。

創業のきっかけから「地域とともに生きる」ことがあり、「品質第一主義」のものづくりを進めます。ここから生産を伸ばし、大ヒット商品となる「味しらべ」で昭和50年代に80億円企業となります。ここで足踏みが続きますが、地域の資源を生かして雇用を確保するという企業ポリシーが評価されて、1業種1社に限定されていたNPS（ニュープロダクションシステム）に入会でき、ここでも「10教えれば、12にチャレンジする」と評価され、生産効率を高められたことや、カンバン方式の導入、ジャストインタイムによる「鮮度経営」も実現していったことなどが分かりました。さらに、台湾～中国の旺旺（ワンワン）グループとの提携で世界市場に打って出て、台湾岩塚などの海外も含めると年間1,000億円の世界巨大グループを形成していることなどが紹介されました。



60年前に「地域とともに生きる」からスタートし、米菓づくりを通じて「米・技・心の継承」を掲げて米（こめ）文化の普及にも努め、世界の食糧問題に対しても「コメが人口増加を支える」との考えを展開。さらに「すべてはおお客様の笑顔のために」という発想に至っていることなどが紹介される内容でした。

岩崎会長から謝辞

ほとんど、機械で生産している状況も拝見し、衛生に配慮した結果かと思いました。また、これまで難関を乗り越えてこられたことも、ビデオで拝見しました。これからは、そう

したことを思いながら、お菓子をいただきたい
と思います。本日は、ありがとうございました。



木曜会が宿泊コンペ



木曜会（五十嵐宏会長）は10月25～26日、
会員12名の参加により、秋色彩る洞爺・伊達
での「宿泊ゴルフコンペ」を和気あいあいの中
で行いました。

1日目（10月25日）早朝、千歳インターゴ
ルフ駐車場に集合、4台のマイカーに分乗し
て高速道路を利用し、トーヤレイクヒルカント
リークラブに到着。天候・晴れ、風がやや強
く、コースを落ち葉が覆う中、カートでの移動
によりプレーを行いました。

結果は

Aクラス

優勝 福田 武男 準優勝 武石 忠俊
3位 村田 研一

Bクラス

優勝 沼田 常好 準優勝 五十嵐 宏
3位 長澤 邦雄

2日目（10月26日）伊達カントリークラブ
において、9時スタートで行いました。曇り空
で無風の中、組み合わせを前日と入れ替え、白
球を追い、よい汗を流しました。プレー終了
後、同クラブで反省会を行い、お互いに健闘を
称え合い、帰路に着きました。帰路の途中から
雨が降りだし、参加者の精進の良さが表れたよ
うでした。

結果は

Aクラス

優勝 武石 忠俊 準優勝 村田 研一
3位 瀧澤 順久

Bクラス

優勝 長澤 邦雄 準優勝 山田 睦雄
3位 五十嵐 宏

恒例の勝ち馬投票は、今回はA、Bともに3
位を投票するという変則ルールで、1日目は瀧
澤順久、村田研一両会員が的中しましたが、2
日目は該当者ゼロという結果になり、昼食・反
省会費に充当しました。

宿泊先では、夕食懇親会終了後に宿泊部屋で
アルコールを飲みながら「炉辺談話」を行いま
した。普段、不思議に思っている活動をはじめ
ロータリーの在り方、クラブ運営等について本
音で議論をぶつけ合い、時間が過ぎることを忘
れるほどで、終わった時には日付が変わってい
ました。改めて、ロータリーについて本音で語
るアルコール付き「炉辺談話」にロータリアン
の姿を見ることができ、今後大いに期待ができ
ることを感じました。

（木曜会幹事 酒井 宏）



2009～2010年度 第19回（通算2086回）例会報告

日時：2009年11月1日 9：30～

場所：分取造林ロータリーの森林（もり）

プログラム：早朝移動例会（分取造林の手入れ）

担当：環境保全委員会



雨天のため、作業は中止となりました。また、ロータリーの森林（もり）の現場付近の駐車スペース作りも困難ということで、道道支笏湖公園線からの入口看板付近で出席者に

順次、弁当を渡すことにとどめました。雨の中を1時間以上も前から看板前で作業中止の説明と弁当渡しをした環境保全委員会の平間和弘委員長と村上倫行副委員長、お疲れ様でした。



（左から）平間委員長、丹治組合長、酒井会員、村上副委員長、沼田会員（撮影＝大澤会員）

会員事業所に「こんにちは」⑥

北海道ガス株式会社千歳支店



<会社概要>

所在地：千歳市清水町1丁目1番地1

本社：札幌市

供給区域：千歳市のほか札幌市、小樽市、石狩市、北広島市、恵庭市、函館市、北斗市、北見市の9市

支店長：宮本 伸司

平成9年に弊社が千歳市の都市ガス事業を引き継いで、12年が経過しました。この間、都市ガス原料を北海道産の天然ガスに切り替え、市内の工場や事業所に数多くご採用いただき、千歳支店管内のガス販売量は全社

販売量の約1割を占めるまでになりました。一般のご家庭向けには「エコジョーズ」という省エネボイラーや安全型コンロの普及に力を注いでいます。地球温暖化防止に向け温室効果ガスの大幅な削減目標が掲げられる中、CO₂排出量の少ない天然ガスの普及を通じて、地域環境、地球環境の保全に貢献してまいります。

支店内にショールームを設けておりますので、ぜひ一度お立ち寄りください。



（SAA 宮本 伸司）

パスト会長との懇談会を開催



佐々木金治郎会長エレクトら次年度三役が方針を定めるに当たり、意見を交換する場。10月19日（月）、18：30から豊輪において開催しました。

当日は佐藤パストガバナーをはじめ、丹治、齊藤、武石、長澤、木村、中村、村松、末廣の各パスト会長、今年度三役・理事、次年度三役が一堂に会しての懇談会となりました。

司会の佐藤次年度幹事の進行により、佐々木会長エレクトのあいさつで会が始まりました。佐藤パストガバナーの乾杯の後、議題に沿って懇談が進められ、今後のロータリークラブの在り方についてパスト会長からの様々な意見をいただきました。最後は、佐々木会長エレクトのあいさつの後、岩崎会長の乾杯により懇談会が終了いたしました。

(国際奉仕委員長 尾崎伊智朗)

岩塚製菓(株)千歳工場見学スナップ



会議室でお弁当いただきます



製品の見本がずらり



おみやげをいただきました

編集後記

前々回の例会で飛び入り参加された台湾のロータリークラブ、名刺にはロータリーを「扶輪」、ガバナーを「總監」と表記していました。仮名がなく漢字だけの世界では、意味を持った漢字を当てるのだなと感心した次第です。ちなみに「扶」には、助ける、支えるといった意味があります。助け合い、支えあう輪がロータリーということになるのでしょうか。

また、岩塚製菓の見学では、出稼ぎをなくしたいという60年前の農村の課題を、地元で取れるコメを使った製菓工場の操業により見事に解決して、世界的な企業グループに発展して、コメ文化圏での人口・食糧問題にまで波及しているという壮大なドラマを見た気持ちがしました。来年は操業開始から20年という岩塚製菓株式会社千歳工場、大きな飛躍を見せることになるかもしれません。

(大澤)

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00~14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎沼田 常好 ○大澤 雅松 尾崎伊智朗 齊藤 公彦 村上 倫行

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724